

令和8年度 第64回茨城県小・中学校等読書感想文コンクール募集要項

1 主催 茨城県教育研究会学校図書館研究部

2 趣旨 ○児童生徒が本に親しむ機会をつくり、読書の楽しさ、すばらしさを体験させ、読書の習慣化を図る。

○より深く読書し、読書の感動を文章に表現することをおして、豊かな人間性や考える力を育む。

3 対象図書 第72回青少年読書感想文全国コンクールと同じ

(1) 課題読書

主催者の指定した図書（課題図書）。※別添「第72回青少年読書感想文全国コンクール応募要項」等を参照ください。同一部内における学年指定はありません。（例：小1と2は同じ課題図書）

(2) 自由読書

自由に選んだ図書。フィクション、ノンフィクションを問いません。

*教科書、副読本、読書会用テキスト類またはこれに準ずるもの、雑誌（別冊付録を含む）、パンフレット類、日本語以外で書かれた図書および課題図書は対象としません。ただし、課題図書であっても該当の部以外であれば、自由読書として応募することができます。

*点訳・音訳を利用した読書の場合は、その理由および原本、音訳・点訳したものの情報を添えて応募ください。

4 応募資格および区分

茨城県内の国・公・私立小・中・義務教育学校等に在学中の児童・生徒とします。応募者の在籍する校種等によって、応募を次の4部8区分とします。

- | | | |
|---------------------|------|------|
| (1) 小学校低学年の部（1、2年生） | 課題読書 | 自由読書 |
| (2) 小学校中学年の部（3、4年生） | 課題読書 | 自由読書 |
| (3) 小学校高学年の部（5、6年生） | 課題読書 | 自由読書 |
| (4) 中学校の部 | 課題読書 | 自由読書 |

茨城県小中学校読書感想文コンクールは、青少年全国読書感想文コンクールの「地方予選」の位置付けとなります。各学校→市町村→県→全国へ、一連の募集となります。

*特別支援学校はそれぞれの対応する部に、中等教育学校および中高一貫校の「前期課程」は中学校の部に、義務教育学校はそれぞれの学年に対応する小・中学校の各部に応募してください。

5 用紙・字数

(1) 原稿用紙を使用し、縦書きで自筆してください。原稿用紙の大きさ、字詰めに規定はありません。

(2) 文字数については次のとおりです。

小学校低学年の部（1、2年生）	本文	700字以上	800字以内
小学校中学年の部（3、4年生）	本文	1,100字以上	1,200字以内
小学校高学年の部（5、6年生）	本文	1,100字以上	1,200字以内
中学校の部	本文	1,900字以上	2,000字以内

※「規定の文字数を十分に生かし、自分の思いを表現しているか」を入賞に係る審査基準としています。できるだけ文字数上限まで使って表現することを推奨します。なお、規定文字数の下限・上限を満たさない作品は上位コンクール（郡市町村・県・全国）選出に係る審査の対象外となります。

(3) 句読点はそれぞれ1字に数えます。改行のための空白か所は字数として数えます。

(4) 題名、学校名、氏名は字数に数えません。（例：小・高学年は本文400字詰めで4枚目2行目まで）

6 応募作品

- (1) 日本語で書かれた作品に限ります。
- (2) 課題読書、自由読書それぞれに一人1編ずつ応募できます。
- (3) 個人のオリジナルで未発表の作品に限ります。他の類似コンクールとの二重応募は認めません。
- (4) 盗作や不適切な引用等があった場合、審査対象外になることがあります。
- (5) 全国コンクール茨城県代表となった作品(全国コンクール出品)は、返却されません。

7 作品応募・提出

- (1) 児童生徒は必ず在籍校を通じて応募・提出してください。
※校内審査→市町村審査→県審査→全国審査と進みます。必ず学校審査を通して応募します。
- (2) 作品は自筆のものを提出してください。(コピー不可。デジタル機器使用不可。ただし、自筆が不可能でデジタル機器を使用する、または代筆の場合は理由を添えて応募してください。)
- (3) 別掲の応募票(コピー可)に必要な事項をご記入ください。記入もれや、誤った情報をご記入いただきますと、審査ができない場合がありますので、正確にご記入ください。
- (4) ご記入いただいた応募票は、作品の一番上に重ねて提出してください。

8 応募締め切り

令和8年9月1日(火)担任の先生へ

<参考> 青少年読書感想文全国コンクール審査基準

- ・ 応募規定にあっているか ・ 発達段階に応じた適切な本を選んでいるか
- ・ 読書のよろこび、楽しみが感じとれるか ・ 広い視野から作品を評価しているか
- ・ 登場人物の心情や、作品の語っているものを的確にとらえているか
- ・ 著者の論旨を的確にとらえているか ・ 事実と著者の意見とを区別してとらえているか
- ・ 自分の意見・感想を率直に述べているか ・ 自分のことばで表現しているか
- ・ 発達段階に応じた考え方が表現されているか
- ・ 規定の文字数を十分に生かし、自分の思いを表現しているか
- ・ 読書によって得た自己の変革がみられるか

記入前にご確認ください

- 1 この応募票は応募者本人、保護者が記入してください。
- 2 わかりやすく楷書で記入し、作品の一番上に貼付し、右肩をとじてください。
- 3 「対象図書」欄は対象図書を特定するため、もれなく記入してください。審査会で参照します。
- 4 記入もれや、誤った情報は審査ができない場合がありますので、正確に記入してください。
- 5 応募作品・題名・対象図書名、および応募者氏名・学校名・学年は、公表することがあります。ご了承のうえ、記入してください。

茨城県小・中学校等
読書感想文コンクール

応募票

応募
区分

課題読書

自由読書

(○で囲んでください。)

感想文の題名										
所 属	(ふりがな) 学 校 名	立 学校								
応 募 者	部・学年	小低	・	小中	・	小高	・	中学	学 年	年
	(ふりがな) 氏 名									
対 象 図 書 (読 んだ 本)	書 名	※サブタイトルも必ずご記入ください。								
	著者・編者・訳者・画家									
	シリーズ名・文庫名									
	発行所・発行年 (書籍の奥付参照のこと)	発 行 所				発 行 年	年			
						初 版 発 行 年	年			
感想文執筆に際し 参考にした資料の有無 (どちらかを○で囲んでください)		有 ・ 無	(「有」の場合、参考にしたもののタイトルや Web アドレス等を記入してください。)							
応募作品と応募票に記入した情報を公表することがあります。 すべてご同意いただいたうえで、☒を入れてください。 ☐了承します										

※応募票の大きさは問いません。必要に応じて縮小する等してご活用ください。